

令和5年度

事業報告書

自 令和 5年 1月 1日

至 令和 5年12月31日

公益財団法人 競馬保安協会

令和5年度 事業報告書

令和5年 1月 1日から
令和5年12月31日まで

はじめに

競馬の公正な運営と健全な発展に資するため、本協会は、日本中央競馬会、地方競馬全国協会、地方競馬主催者等関係諸機関と緊密な連携の下、ガバナンス、コンプライアンス及びリスク管理に十分留意しつつ業務を推進した。

1 調査業務

(1) 主催者等の関係諸機関と緊密な連携を図り、新規馬主等について必要な1,515件（中央関係704件・地方関係811件）の調査を行い、その情報等を日本中央競馬会及び地方競馬全国協会に提供した。

また、競馬の公正確保のための情報収集活動を積極的に行った結果、収集件数は、939件（中央関係506件・地方関係433件）で、このうち、有意なるものと判断した情報482件を日本中央競馬会（274件）及び地方競馬全国協会（208件）に提供した。

なお、調査・情報収集に際しては、国家公安委員会登録の「不当要求情報管理機関」として、都道府県暴力追放運動推進センター及び警察当局と常に緊密な連携の下、業務を行った。

(2) 業務上個人に関する情報の取扱いが多いことから、情報セキュリティの徹底並びに文書及び資料の保管体制に万全を期した。

(3) 調査専門職に対し、新規採用者研修、情報交換会議等を通じ、調査技能のレベルアップ、情報の共有等に努め、調査能力全般における資質の向上を図った。

(4) 調査業務評価制度及び調査業務の管理のために導入した「チェックシート」に基づき、きめ細かな業務管理に努め、総括資料とともに、日本中央競馬会及び地方競馬全国協会に提供した。

2 保安調査業務

- (1) 美浦・栗東両トレーニング・センターから得た公正確保に係る情報について、班長会議等を通じて隊員に周知することでその共有化を徹底するなどして、調査及び情報の収集業務の効果的な推進を図り、有意な情報については、適宜両トレーニング・センターに提供した。
- (2) 両トレーニング・センターの通門管理及び動哨勤務を通じ、厩舎関係者及び競走馬の安全の保持に努めるとともに、不正行為及び犯罪行為の防止を図った。
(入門者総数は、2,643,330名)
- (3) 隊員の資質及び能力の向上のため、隊長以下幹部による日常的な指示及び教育の実施に努めるとともに、業務に関連する各種資格取得に積極的に取り組んだ。
- (4) 業務上個人に関する情報の取扱いが多いことから、隊長以下幹部による新任現任教育及び朝礼の際に情報漏洩の防止及び情報管理意識の徹底を図った。

3 新型コロナウイルス感染症対策

感染情勢に応じ、随時、幹部による対策会議を開催し、臨機に執務体制を見直すとともに、三密の回避、体調不良の際の出勤見合わせなど、感染予防対策の徹底を図った。

(別紙)

1. 理事会の開催

回次	開催日	議案等
第1回 (定例)	2月21日	① 令和4年度事業報告について ② 令和4年度決算について ③ 第1回評議員会について ・ 理事長及び業務執行理事の業務執行状況について（報告）
第2回 (臨時)	3月15日	① 代表理事(理事長)の選定について ② 業務執行理事の選定について ③ 業務執行理事の業務分担について ④ 評議員会及び理事会の招集並びに理事会の議長の職務を代行する業務執行理事の選定について
第3回 (臨時)	6月9日	① 「公益財団法人競馬保安協会職員給与規程」の一部改正について
第4回 (臨時)	10月27日	① 第2回評議員会について
第5回 (定例)	11月21日	① 令和6年度事業計画について ② 令和6年度収支予算について ③ 第3回評議員会の開催について ・ 理事長及び業務執行理事の業務執行状況について（報告）

2. 評議員会の開催

回次	開催日	議案等
第1回 (定時)	3月15日	① 令和4年度事業報告について ② 令和4年度決算について ③ 評議員の選任について ④ 役員の選任について
第2回 (臨時)	11月10日	① 評議員の選任について
第3回 (臨時)	12月1日	① 令和6年度事業計画について ② 令和6年度収支予算について

3. 役職員等の状況

令和5年12月31日現在の役職員数は、役員5名・職員74名・嘱託131名の総数210名である。

事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。